



1



3



2



4



5

1 3月11日(月)に行われた追悼式で追悼の辞を述べる熊谷壮太さんと、港川有紗さん／2 式典前、大槌町役場旧庁舎前で役場職員による献花が行われた。／3、4、5 3月10日(日)に行われた一般献花。多くの人が祭壇に向かい手を合わせた。

東日本大震災津波から2年を迎えた3月10日(日)、11日(月)、東日本大震災津波岩手県・大槌町合同追悼式が行われ、多くの人が訪れました。

10日は、大槌町役場庁舎多目的会議室を会場に一般献花が行われ、約千四百人が蓬萊島をかたどった祭壇に献花し、手を合わせました。

11日は、城山公園体育館、多目的大会議室を会場に、御遺族を対象とした追悼式典を行い、2つの会場合わせて千二百人が参列しました。

式では、読み上げられた犠牲者の名簿が奉納されたあと、東日本大震災発生時刻の14時46分

のサイレンと同時に、黙祷が捧げられました。その後、達増拓也岩手県知事や大槌町長による式辞、御遺族代表、小学校児童代表による追悼の辞が読み上げられました。

小学校児童代表の熊谷壮太さんと港川有紗さんは「震災直後、全国、全世界からの支援に心から感謝します。これからは前を向いてしっかりと歩んでいきたいです。大槌が笑顔であふれるように、1歩ずつ歩き続けます。」と感謝と決意を述べました。

式終了後、参列者は祭壇に花を手向け、会場を後にしました。

東日本大震災津波 岩手県・大槌町合同追悼式

広報おつち Otsuchi 4

目次

- 3 東日本大震災津波
岩手県・大槌町合同追悼式
- 4-5 大槌町の復興まちづくり
- 6-7 平成25年度 町組織図
- 8-9 保健だより
- 10-11 大槌町カレンダー (4月5日～5月4日)
- 12-13 大槌町地域包括支援センターのページ
楽笑高齢者になろう 他
- 14-15 まちの話題あれこれ
- 16-17 城山の風 第62号
- 18 横浜ゴム
「平成の杜」植樹会 他
- 19 まちのお知らせ
- 20 手紙

教育委員会だより

編集後記



表紙

旅立ちの時

3月13日(水)、吉里吉里中学校で行われた卒業式。式が終わり、校門に出ると後輩たちが出迎え、エール交換が行われた。その後輩たちが作るアーチをくぐり抜け母校に別れを告げた。